

標準帳票ガイドライン（本編）第9版（JAMAEIE151）からの変化点

No.	変化点		変更箇所	第9版 (JAMAEIE151)	V10.00 (JAMAEIE155)	状況	備考
	内容	説明					
1	バージョン番号付番の変更	維持・管理規則に則り、「第xx版」から「Vx.yy」に変更				変更	
2	関係者の呼称変更		全体	カーメーカー 部品メーカー	発注者 受注者	変更	
3	用紙名称の変更		全体	ページプリンタ 汎用紙、ページプリンタ用紙 サーマルプリンタ用紙	レーザープリンタ A4用紙 ロール紙	変更	
4	図の削除		1-1.適用範囲及び目的			削除	支給に関する図を削除。支給に関しては取引情報標準書を参照
5	エリア定義の変更		1-2-1.標準帳票の考え方 ほか全体	カーメーカーエリア 後工程エリア	発注者エリア	変更	
6	エリア定義の変更		1-2-1.標準帳票の考え方 ほか全体	部品メーカーエリア 前工程エリア	受注者エリア	変更	
7	エリア定義の追加		1-2-1.標準帳票の考え方 ほか全体		帳票名エリア	追加	
8	エリア定義の追加		1-2-1.標準帳票の考え方 ほか全体		印刷不可エリア	追加	「余白」「フリーエリア」という名称は使用しない
9	帳票名表示の変更	現品票における帳票名の表示場所が発注者エリア（旧：カーメーカーエリア）となっている	1-2-1.標準帳票の考え方	帳票に印字する帳票名(例：現品票L)及び項目名(例：部品番号)は、原則的にガイドラインに従うこととする。	・現品票の名称は、L,M,S,SSを含めて、発注者エリアに選択表示することを可とする。 ・かんばんは、帳票名の表示をガイドラインで規定しない。	変更	
10	帳票サイズの変更		1-2-2.各帳票の全体サイズ	・かんばん/ページプリンタ(A4) 210mm×85mm ・納品書・受領書・支給書/サーマルプリンタ 297mm×210mm	・かんばん/レーザープリンタ(A4用紙) 210mm×99mm ・納品書・受領書・支給書/サーマルプリンタ(ロール紙) 276mm×210mm	変更	
11	帳票サイズの追加		1-2-2.各帳票の全体サイズ		納品書・受領書・支給書/レーザープリンタ(A4用紙) 210mm×297mm	追加	
12	受領書サイズの追加		1-2-2.各帳票の全体サイズ		A4サイズを受領書を追加	追加	
13	用紙サイズ例の追加		1-2-2.各帳票の全体サイズ	用紙サイズ例がA4	サーマルプリンタ用の用紙サイズ例を追加	追加	
14	定義の追加		1-2-2.各帳票の全体サイズ	現品票と納品書等の用紙の共用に関する記載なし(共用の可否が不明)	「(4)用紙の共用」を追加	追加	
15	参照先の具体化	随所に「ガイドラインに従うこととする。」とあるが、ガイドラインのどこの箇所に従うのか分かりづらいため具体化	1-2-1.標準帳票の考え方 1-2-2.各帳票の全体サイズ		参照先を明確に記載する(当ガイドラインで規定する各帳票のイメージに従う、等)	変更	
16	項目表示位置、推奨サイズの変更・追加	帳票を新規作成する際の標準帳票イメージにバラつきがでないように、項目表示位置を明示、帳票イメージに推奨サイズを追加	1-2-2.各帳票の全体サイズ 2.各種帳票説明(各種帳票イメージ)			変更	
17	表示項目の変更・追加(定義)	共通項目エリア定義に書かれている項目名・桁数とイメージ上の項目名・桁数の関係が不明確のため定義	2.各種帳票説明(各種帳票共通項目エリア定義)		イメージとエリア定義の項目名を関連付けた	追加	
18	記載内容の変更	二次元シンボルの技術進歩による実態に合わせて変更	3.仕様			変更	
19	章の追加				「4.維持・運用について」を追加	追加	